

人を対象とする医学系研究に関する情報公開

福島県立医科大学附属病院 放射線部では、本学倫理委員会の承認を得て、下記の人を対象とする医学系研究を実施します。関係各位のご理解とご協力をお願い申し上げます。

2020年4月 福島県立医科大学附属病院 放射線部 宮岡 裕一

【研究課題名】

固定具の違いによる Intra Fraction Error の評価

【研究期間】 2020年4月～2024年4月

【研究の意義・目的】

当院で施行されている頭部の強度変調放射線治療（照射範囲内のできるだけ当てたくない部分の放射線量を低くしたり、病巣部分の放射線量を高くしたり強度を変える照射方法）及び頭部定位放射線治療（病巣部ギリギリまで放射線を集中させて短期間に通常より高い線量を処方する方法）に対し、照射中の動きはどの程度あったか？また最適な固定具は何かを検討します。この研究により頭部に放射線治療を受ける患者さんに対しより精度良く放射線治療を行う事ができ、副作用の低減や放射線を当てた場所の病気の制御率の向上が期待できます。

【研究の対象となる方】

当院で2020年4月から2023年12月にIMRTを用いた頭部放射線治療及び頭部定位照射を受けた患者様

【研究の方法】

- ・頭部放射線治療を開始する前に位置照合用のレントゲン画像を撮影します。
- ・頭部放射線治療を開始します。
- ・照射後、位置照合用のレントゲン画像を再度撮影し、治療前と治療後でどの程度位置誤差があったかを解析します。
- ・固定具は前面から抑える簡易的なタイプと前面と後面から挟み込み、内部にフレームを入れ強度を増したタイプがあります。後者の方が固定精度が高いと考えられますが作成に技術と時間を要するデメリットがあります。双方の固定精度を研究し最適な固定具を検討します。
- ・上記の画像は通常の放射線治療で使用する画像であり、本研究のために追加で撮影されることはありません。なお研究対象の固定具は従来使用している製品であり特別な固定具は使用していません。

【研究組織】

研究責任者

（所属）福島県立医科大学附属病院 放射線部 （職）副主任放射線技師
（氏名）宮岡裕一

研究分担者

（所属）福島県立医科大学附属病院 放射線部 （職）放射線技師
（氏名）岡善隆

(所属) 福島県立医科大学附属病院 放射線部 (職) 副主任放射線技師
(氏名) 長澤陽介

(所属) 福島県立医科大学附属病院 放射線部 (職) 主任放射線技師
(氏名) 山田絵里佳

(所属) 福島県立医科大学附属病院 放射線部 (職) 放射線技師
(氏名) 三瓶司

(所属) 福島県立医科大学附属病院 放射線部 (職) 放射線技師
(氏名) 佐藤謙吾

【他の機関等への試料等の提供について】

該当なし

【本研究に関する問い合わせ先】

本研究に関する御質問等がございましたら、下記の連絡先までお問い合わせください。他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で研究計画書及び研究の方法に関する資料を閲覧できます。

〒960-1295 福島県福島市光が丘1
公立大学法人福島県立医科大学附属病院 放射線部 担当 宮岡裕一
電話:024-547-1486
E-mail:ym0774@fmu.ac.jp

【試料・情報の利用を望まれない場合の問い合わせ先】

試料・情報が当該研究に用いられることについて研究対象者ご本人又は代理人の方に御了承いただけない場合には、研究対象者とはせずに試料・情報の利用、提供をいたしませんので、下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも研究対象者ご本人又は代理人の方に不利益が生じることはありません。なお、研究結果が既に医療系雑誌への掲載や学会発表がなされている場合、データを取り消すことは困難な場合もあります。

〒960-1295 福島県福島市光が丘1
公立大学法人福島県立医科大学附属病院 放射線部 担当 宮岡裕一
電話:024-547-1486
E-mail:ym0774@fmu.ac.jp